

水と緑と風薫る街  MINT CITY KOYO

高陽町商工会だより

発行:高陽町商工会

会長 水口 弘士
編集責任 広報委員会(委員長 加藤 宏之)

令和6年3月10日

発行

本所

広島市安佐北区深川5-21-21
TEL : 842-0186 FAX : 845-0939
E-mail : koyo@hint.or.jp

支所

広島市安佐北区白木町大字秋山2391-4
TEL : 828-0703 FAX : 828-1764

3月1日現在の会員数 1,144名

令和六年新春講演会・新年互礼会が一月十九日(金)に百二名の出席者の下、シエラトンングランドホテル広島にて開催されました。

矢舗青年部長の司会進行で、はじめに元日に発生した能登半島地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈りする黙祷を捧げた後、講演会がスタートしました。

講師は、元広島東洋カープ監督で現在野球解説者の達川光男氏で、広島商業高校三年春の甲子園では外野手として出場し準優勝、夏は捕手として出場し見事優勝をされました。東洋大学でも東都大学リーグで初優勝を果たすなど実績を残し、一九七八年ドラフト四位でカープに入団。六年目に正捕手の座を掴み、引退するまで広島一筋でマスクをかぶり続けました。引退後指導者としての引き合いも多く、



宮田副会長の乾杯の音頭で宴がスタート。会員相互の交流も頻繁に行われ、山本副会長の中締めで盛会裏のうち、終宴となりました。

総務委員会委員長 新村 正則

代表取締役奥田良彦様が水口会長から表彰状を授与された後、謝辞を述べられました。

講演会がスタートしました。

講師は、元広島東洋カープ監督で現在野球解説者の達川光男氏で、広島商業高校三年春の甲子園では外野手として出場し準優勝、夏は捕手として出場し見事優勝をされました。東洋大学でも東都大学リーグで初優勝を果たすなど実績を残し、一九七八年ドラフト四位でカープに入団。六年目に正捕手の座を掴み、引退するまで広島一筋でマスクをかぶり続けました。引退後指導者としての引き合いも多く、



福岡ダイエーホークスでコーチ、広島東洋カープで監督、阪神タイガースでコーチ、中日ドラゴンズ一軍チーフバッテリーコーチ、福岡ソフトバンクホークス一軍ヘッドコーチを務められました。現在は軽妙な語り口で人気の野球解説者として野球の普及に携わっております。

演題は『達川式 一流リーダーシップ論と育成術』で、一般には知り得ない裏話など、会場を巻き込んだトークが繰り広げられ、面白く有益な情報に会場から多くの歓声が聴かれました。

第一部の講演会に引き続き第二部は、佐々木理事の司会により新年互礼会に移り、水口会長の挨拶に続き、来賓の国会議員の紹介があり、入会周年表彰では、五十周年が六事業所、四十周年が十四事業所、三十周年が十事業所、二十周年が十二事業所、十周年が四十六事業所と多くの事業所が受章されました。代表して四十周年表彰を受けた株式会社高陽ドルフィン代表取締役奥田良彦様が水口会長から表彰状を授与された後、謝辞を述べられました。

宮田副会長の乾杯の音頭で宴がスタート。会員相互の交流も頻繁に行われ、山本副会長の中締めで盛会裏のうち、終宴となりました。

総務委員会委員長 新村 正則

令和六年
新春講演会・新年互礼会
開催

水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

令和五年度日帰り親睦旅行

令和五年十一月十九日、日帰り親睦旅行が開催されました。

前日新見市周辺は雪が降ったと情報があり、道路の状態が心配された中、予定どおり、高陽・白木を出発し、バス二台でまず向かった先が、「新見千屋温泉いぶきの里」でした。周辺に昨日の新雪が残り雪景色が素晴らしくきれいに感じました。昼食は今人気の「千屋牛コーズ料理」で、参加された会員の皆様も千屋牛を堪能し満足された様子でした。
食事の後、バスで移動し、庄原市東城町の帝釈峡周辺は紅葉の見ごろが、やや過ぎていましたが、遊覧船に乗り、神龍湖の周遊は船からの違う景色を味わうことができました。なんとと言っても、会員同士の親睦が図ることができ、自然を満喫し気分転換になりました。

記事 総務委員会副委員長 今田 正志



青年部報告

青年部部长 矢舗遊也

青年部家族レクリエーション開催

令和五年八月二十日(日)に青年部家族レクリエーションとして、島根県立石見海浜公園に行きました。

八月で晴れということもあり、猛暑でしたが、大人十八名、子供九名が参加しました。

現地では、バーベキューを行い、海水浴を楽しむ人やキャッチボールを楽しむ人、けん玉を楽しむ人などがいました。子供たちの多くは海水浴に行き、とても楽しそうでした。ようやくコロナ前の状態に戻ってきたのでしょうか。
バーベキューでは肉や魚、エビ、イカ、ウインナーなどと子供たちの大好物ばかりで、部員たちの家族の笑顔がたくさん見ることができました。大人もアルコールなどの飲食を楽しんでいました。
帰りのバスの中では疲れ切っていました、ほとんどの人が寝ていました。
部員の家族の方との交流もでき、とても有意義な時間となりました。



記事 青年部 菅井 之央

女性部報告

女性部部长 大瀬戸紫苑子

第二十二回婚活パーティー開催

十二月十七日(日)、第二十二回婚活パーティーが商工会館において開催されました。

開催当日の午前中から女性部の婚活委員や青年部の協力で会場作りを行いました。クリスマスが近いことから、会場は色とりどりのリースやクリスマスの小物で飾り、BGMと共に雰囲気盛り上げます。
その後、十二時十五分から受付を開始し、やや緊張した面持ちの参加者が次々と集まり始めました。そして、会場内に掲示するプロフィール写真の撮影を行い、男女に分かれて開始時刻まで待機していただきました。その間に参加者同士が打ち解け、緊張も徐々にほぐれてきた様子でした。
今回は、男性十五名・女性十三名の参加となりました。

そして、待ちに待った開始時刻の十三時となり、女性が待つ二階会場に男性が一人ずつ入場し、ご対面。その後、順番に全員と話ができるように輪になって一人三分間ごとに人が入れ替わるミニトークを行いました。初対面であるにも関わらず、どの席も話が盛り上がっていました。

ミニトーク終了後は休憩を挟んで、「じゃんけんジェンガ」「ドキドキ福笑い」「それゆけ♪歌ドン」というゲームを行いました。「ドキドキ福笑い」は、チームにわかれて紙に書いた顔の輪郭上に、眉・目・



水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

鼻・口の形の紙を貼り付けてもらいました。会場を沸かせるおもしろい顔が出来上がったチームもあり、参加者の緊張も徐々にほぐれていきました。

「それゆけ♪歌ドン」は早押し曲当てクイズで、出題する曲の一部を聴き曲名を応えるかその歌を熱唱して回答するゲーム。男性・女性の混合チーム対抗戦で、チームで協力しながら曲を答えたり歌ったりして、参加者同士の仲が深まっていきました。

ゲーム終了後は、話題をランダムに選んでのグループトークや自由に相手と話せるフリートークを経て、意中の人を固めてもらい、「ときめきカード」に記入していただきました。

結果を待つ間、婚活コディネーターが、結婚にたどり着くための心構えとポイントについてお話しさせていただきました。

そして、運命の結果発表：…今回はめでたく三組のカップルが誕生し、婚活パーティーは終了しました。

ここからはカップルになられたお二人が結婚までの道のりを築いていく番です。どちらのカップルもお幸せに。また、今回は残念ながら出会いがなかった方にも良いご縁がございますように・・・。

記事 女性部部长 大瀬戸 紫苑子

女性部二泊研修旅行

令和五年度女性部一泊二日の研修旅行を一月二十九日(月)、三十日(火)の二日間二十二名の参加で実施しました。

午前六時四十分の下岩の上を出発し、七時に高陽公民館、白木街道を経由して志和インターから山陽自動車道に乗りました。

途中、何か所かサービエリアに寄りながら十二時三十分には神戸中華街へ到着。昼食を済ませ、中華街を散策しました。その後、バスで六甲ガーデンテ

ラスを訪問し買い物をして宿泊先の有馬温泉へ。

まず、温泉に浸かり体を休めてそれからお楽しみ夕食です。海の幸、山の幸が所狭しとお膳に盛りつけられ、つついとお酒が進みます。お酒が進むと、そこは女性部いつものように歌あり芸ありと

外の寒さを吹き飛ばす交流会になりました。

翌日は、九時に旅館を出発し、宝塚の感激を鑑賞。真に迫る演技と迫力の演出で、約二時間魅了されっぱなしでした。宝塚鑑賞後、十五時にバスに乗り出発。両手には持ちきれないほどのお土産を持って無事けが人も無く皆、帰宅の途につきました。

二日間の研修旅行で、みんなのコミュニケーションが図られ、これからの女性部の輪がますます大きくなったと感じました。

記事 女性部部长 大瀬戸 紫苑子



工業部報告

工業部部长 永井拓也

工業部視察研修旅行

令和五年十月二十九日(日)から三十日(月)にかけて、参加者十九名にて、大阪方面へ視察研修旅行に行つてまいりました。

新型コロナウイルスも、五月には五類に移行となり、昨年までのような開催を実施するか否かの不安は軽減され、無事開催することができました。

視察先として、初日、ダスキンミュージアム、和宗総本山 四天王寺、さきしまコスモタワー展望台。二日目、パナソニックミュージアム、江崎記念館です。

なかでも、二〇二五年大阪・関西万博の開催に向け整備が進む、大阪湾の人工島・夢洲を、高さ二五二メートルのさきしまコスモタワー展望台より、三六〇度のパノラマビューで大阪市内が一望でき、建設が進む万博会場を望み、未来のきらびやかな世界に想いを馳せ、大阪の街を眺める視察となりました。

パナソニックミュージアムでは、パナソニックの創業者・松下幸之助の歩みつづけた九十四年間の生涯を幾多の苦難を乗り越えるなかに、松下幸之助が見出した経営観や人生観を学び、創業以来の家電製品を核に、常に新しいくらし文化を創造し続けてきたパナソニックならではの、歴代製品の展示を、とても懐かし

く見学することができました。

二日間、事故もなく天候にも恵まれ、とても充実した視察研修旅行を終えることができました。

来年度もさらに魅力的な研修旅行を計画していきたいと思ひます。

記事 工業部部长 永井 拓也



水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

工業部企業訪問

十二月一日(金)狩留家で印刷業を営んでいらっしやる一九七六年創業、二〇二二年設立の葉畑印刷株式会社さんを工業部員九名・事務局一名で訪問させて頂きました。

お忙しい時期に受けて入れていただき、機械や印刷技術のさわりをご教示頂きました。葉畑社長の案内で活版印刷の機械や冊子などの切断機等実際の作業状況も見学致しました。紙にも縦目・横目がありその方向で印刷に違いが出るなど合わせて説明頂きました。印刷物は日常大量に目にするものですが、印刷コスト・量・仕上がり・紙質・色・インク等あまり意識することはなかったので勉強になりました。



企業訪問終了後は『ふっかん』にて当年及び次年の行事について会議の後、水口会長、訪問先の葉畑社長、部員十二名、事務局職員も参加し忘年会を開催し充実した時間を過ごしました。

記事 工業部 副部長 竹下 達矢

商業部報告

商業部部長 小野 慎治

『第三回高陽・白木こどもフェスタ』開催

十一月三日(金・祝)、フジグラン高陽ふれあい広場にて第三回『高陽・白木こどもフェスタ』を開催しました。

このこどもフェスタは、地元の企業を知っていただくとともに、地域の将来を担う子ども達に仕事体

験を通して、仕事をするうえで必要な知識や人との接し方について学んでもらい、働くことの意義を理解してもらおうという事を目的として企画いたしました。

会場内では地元の企業や公共機関、団体による二十四の職場体験や紹介のブースを設け、天候にも恵まれ、前回は大きく超える約四千人の来場者で賑わいました。体験した子供達からは、実際にやってみて難しかった、とても勉強になった、また参加してみたいといった声が聞かれ、「地元の子ども達に働くことの意義を知って欲しい」「地元企業との交流を図る」という当イベントの目的は達成できたのではないかと感じています。

また、会場となったフジグラン高陽様はもちろん、当イベントの趣旨に賛同いただき、ボランティアとして参加していただいた地元金融機関や大学・高校の学生さんにも積極的に運営に関わっていただき、地域が一体となってイベントを盛り上げるこ



が出来ました。改めまして、今回のフェスタに参加協力いただきました出展者の皆様、運営スタッフの方々にお礼を申し上げます。

来場、体験していただいた子供たちの中から、数年後、このイベントの出店者、また運営側で関わってくれる方が現れてくれたら最上の喜びです。来年も楽しい企画を準備して皆様のお越しをお待ちしております。

記事 高陽・白木こどもフェスタ実行委員会 委員長 葉畑 伸一

商業部視察研修旅行

新型コロナウイルスが五類になり、久々の視察研修に今回は商業部とまちづくり委員会合同で一泊二日に行ってまいりました。一月ということもあり、大三島にある大山祇神社にて商工会員の皆様と社員ご家族の皆様の新年のご祈願、伯方の塩工場見学では塩づくり体験、母恵夢スイーツパークで工場見学とまわり、道後温泉の商店街視察。懇親会では地元の名物や地産地消の食材を使った料理に舌鼓。高陽白木でもジビエに取り組んでいます。現任在頓挫しております。いろいろと参考になりました。

二日目は今回視察のメインであるテレビや雑誌多くとりあげられている大崎上島にある株式会社ファームスズキ鈴木社長の経営体験談と施設見学。こちらは塩田の跡地を活用し、



水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

塩田熟成牡蠣や車海老、あさりの養殖を二〇一一年より始められました。「すべてのはじまりは池との出会いから」と一目ぼれした塩田でゼロから始められた養殖業。先見の明と決断力・実行力など参加者の皆さんからも称賛の声が。その後養殖しているとれたての牡蠣や車海老を生、焼き、パエリア、地域でとれたお刺身とどれも最高においしく感動しました。

十名様から予約可能ですので一度はいつてみたいおすすめのレストランです。会社として生き残る為一次産業としての養殖をはじめ、二次産業としての商品開発と製造、三次産業としての小売業と一体化された経営で広島市内はもとより海外まで販路を広げられており、六次産業化に成功されています。鈴木社長は海外によく視察にいかれ、日本だけの当たり前でなく、世界基準で視野を広げながら事業を邁進されている姿に自分たちもやらなければ・・・と強く感じました。高陽白木で何か養殖できませんか？と尋ねたら牡蠣もできますよとのこと。勿論強い気持ちと多くの決断が必要なのはいうまでもありません。今回の視察を通じて部員相互の懇親が図れたこと、そして各社が参考になる視察研修になり、今後高陽町商工会での商業部活動やまちづくり活動に大いに参考になる視察研修になりました。現在商業部では商工会内にお住いの方にお近くで働いてもらい通勤時間の短縮・通勤費の削減・地域でのお買い物そして地域での余暇時間をつくっていただけたらと、「職住近接！高陽白木求人ブック」を発行しています。今回の研修を通じさらに会員の皆様のためになる活動に取組んでいきたいと思っておりますのでご意見やご要望として一緒に取組むメンバーを募集しています。

記事 商業部部长 小野 慎治

まちづくり委員会報告

まちづくり委員会委員長 松下 仁

事業承継セミナー

中小企業、小規模事業者が、事業承継に取り組むための方法に関する講習会を実施しました。事業承継円滑化法の概要を説明した後、多様化する事業承継と押さえておきたいポイントについて、事例を交えて紹介されました。参加者は、事業承継に取り組む重要性を理解することができました。また、承継者・被承継者双方にメリットがあることを理解することができ、今後の生産性向上にも繋がる内容の講習会を開催することができました。



記事 まちづくり委員会委員長 松下 仁

白木まちおこし委員会報告

白木まちおこし委員会委員長 石飛 太士

白木いきいきフェス2013 第四十五回白木公民館祭りへの出店

昨年十一月十一日(土)に白木公民館主催の白木いきいきフェスに参加し、イベント部として焼きそばを焼きに行きました。

前日に、大瀬戸部長率いる女性部さん達に野菜切りの下準備をお手伝いいただき、イベント当日は、その野菜とお肉、麺を、矢舗部長ら頼もしい青年

部さん達に美味しく焼いていただいて、更に麗しき女性部の皆さんに販売を手伝っていただきました。言うまでもなく我ら商工会ブラスにはとても活気があり、見事なまでに連携の取れた「焼き」「詰め」「販売」の作業工程が素晴らしく、道行く方も足を止めつつい購入してしまうという商工会マジック炸裂でした。

少し肌寒く出足の鈍い状況下の中、女性部さん達が農協のイベント会場へ焼きそばを持って移動販売までやっていただいたお陰もありまして、作った焼きそば三二〇食全て時間内に完売となりました。



いつも思う事です。白木で行われるイベントに多数の方のお手伝いをいただきたい、大変感謝いたしております。白木のまちおこしイベントの一環としてこのフェスに参加しておりますが、到底白木地区だけでは人手が足りず、高陽地区の方々に参加いただいで、成立しているのが現状です。両日ご参加いただいた皆さんとまだ一度も反省会という名の打上げができていないのが凄く心苦しいのですが、紙面をお借りして感謝の気持ちをお伝え出来たらと思っております。

水と緑と風薫る街  MINT CITY KOYO

他のブースの方や関係者の方から、商工会は活気があって楽しそうでうらやましいですと良く言っていただきます。こういったお声や、そういった姿を地元の方々に見ていただいて、本業である商売にも何かしら繋がってあげばと願って参加しております。会員の皆様におかれましては、今後のイベントにも、是非またご参加、ご協力いただきます事、どうぞ宜しくお願い致します。

最後にイベントに際して、尽力して下さった皆様本当にありがとうございます。当日色々ありましたが、皆さんと協力してイベントを終えたこと、とても楽しく、有意義な一日を過ごすことが出来たと感じております。

記事 白木まちおこし委員会委員長 石飛 太士



白米産小豆を使ってビジネスの可能性を広げる「小豆セミナー」開催

～小豆の歴史から白米産小豆の特徴、レシピまで、その道のプロが分かりやすく解説～

二〇二三年十一月三十日(木)、商工会館にて「小豆セミナー」を開催しました。国産の食材に注目が集まる中、小豆は県内でも生産が拡大している食材のひとつ。もともと広島は平安時代から小豆が生産され、江戸時代には年貢として納められるほど、生産が盛んな地域でした。広島を小豆の生産地として復活させようとJA広島市が中心となって活動を開始。現在、三次市、世羅町、白木町で栽培されています。品種は「丹波大納言」。県内産の大納言は北海道産に引けを取らない大粒で濃い色が特徴で、粒

あんにすると粒が際立つ上品な味わいです。

地元白木で新しい特産品の栽培が行われていることを広く知ってもらうとセミナーを実施。セミナーは二部構成で一部では県産小豆の歴史や特徴についてJA広島市の主幹・和田信幸さんが解説。

県内産小豆への熱い想いを語りました。「二〇二二年からは品質も上がり商品開発にも本格的に取り組めるようになりました。大手の和菓子店だけでなく、地元の小売店や飲食店にも使ってもらえるように、ストーリー性のある商品を届けたいです」と和田さん話します。

二部ではフードコーディネーターの稲葉えみさんが、県内産小豆を使ったオリジナルレシピを紹介し、小豆の新しい食べ方を提案。試食会も行われました。一品目は「あんこ味噌ソース」。あんこと赤みそを使った和風ソースは、あんこの甘さを活かしてコクを引き出した味噌ソースが、出汁の浸み込んだ大根と見事にマッチしていました。

もう一品は「あんこティラミス最中」。クリームチーズの酸味とあんこの甘味、コーヒーの苦みが調



和。さっぱりとしたスイーツに仕上げていました。稲葉さんは実際に調理しながら、組み合わせや調理方法などのポイントを解説。メモを取りながら真剣に聞き入る人の姿も多く見られました。

二部終了後には質疑応答が行われ、「小豆の炊き方を知りたい」「発酵あんこの作り方を知りたい」といったレシピにまつわるものから「自分のケーキ店で使ってみたい。どのぐらい仕入れることができるか?」といったビジネスに関するものまで、たくさん質問が飛び出しました。今回、セミナーを企画した熊谷経営指導員は「セミナーを機に、地元へ活用した新商品の開発やメニュー開発に活かしてもらいたいです」と話しました。

今注目の県内産の小豆。これからさらに広がりをかせていくのは間違いありません。

白木まちおこし委員会 佐々木 章文

広報委員会報告 広報委員会委員長 加藤宏之

LINE 商工会公式アカウントについて

広報委員会では、商工会LINE公式アカウントの友達登録を推進しております。

LINE公式アカウントにて会員事業所の皆様に国・県・市の施策、補助金や経営に役立つセミナー・商談会などのイベント情報をタイムリーに配信いたします。

また、商工会で実施している各部会事業・青年部・女性部活動などの情報も発信していく予定です。

このLINEには、まだまだ他にも活用方法がありますようです。広報委員会で勉強会を実施して、皆様の商工業の活性化に繋がら



水と緑と風薫る街 **M MINT CITY KOYO**

れるようにしていきたいです。
是非、友だち登録をしていただき、日々の経営に役立つ情報をご活用ください。
登録はQRコードをスマートフォンで読み取って簡単に手続きできます。

記事 広報委員会委員長 加藤 宏之

事務局報告

事業計画策定セミナー開催

令和六年一月十六日(火)、二十三日(火)の二日間のコースで「事業計画策定セミナー」を高陽町商工会館にて開催しました。

セミナーには有会社ウェブ経営コンサルタント藤田悠久雄氏を招聘し、九人の参加者が創業に向けての基礎知識について学び、事業計画を明確にされました。

一日目は創業の心構えや基礎知識、事業アイデア創出の方法について学びました。環境分析による事業アイデアの創出をする演習もありました。

二日目は売上高を確保する方法や事業概要の確立、販売計画の立て方、ビジネスプラン作成の方法について学びました。

参加者からは、「新規事業に役立てたい」「もっと早く学びたかった。」

「またセミナーを開催してほしい。」「事業を拡大していく上での必要な知識を学ぶことができた。」との感想がありました。

最後に、藤田先生からは、事業を行って



く上での大切な心構え、成功するためのアイデア創出について話があり、セミナーは終了しました。

記事 事務局 原田 光太郎

令和五年度 集団健康診断を実施

令和五年十月二十五日(水)、高陽町商工会館においてメディックス広島による毎年恒例の商工会事業所役員・従業員を対象とした「集団健康診断」を実施しました。今年度は八十五事業所、申込者数三百三十三名の方に集団検診を受診して頂きました。

労働安全衛生法では、健康の保持増進のための措置として、事業者・従業員に対して医師による健康診断を実施する義務を課しています。従業員を雇用する事業者は、一年に一回の受診を義務づけており、健康診断の結果に基づき従業員の健康を保持するために必要な措置について、医師の意見を聴取し必要がある時は、就業場所の変更、作業の転換等の措置を講じなければなりません。

当商工会館での集団検診は、会員事業所、従業員の皆様の利用に当たっての利便性と健診に要する時間の短縮等を考慮し、皆様に役立てていただけるようにと始まった事業です。

午前九時から午後三時三十分まで予定されておりました健診は、午前八時五十分からスタートし、利用いただきました会員事業所のご協力により、午前・午後ともスムーズに行う事が出来ました。

また、商工貯蓄共済にご加入いただいている方には助成金制度もありますので、今後多くの会員事業所の皆さまに集団検診をご利用いただけますようお願い申し上げます。

記事 事務局 原田 光太郎

ご入会ありがとうございます。おかげ様で新しい仲間が増えました!!

新入会員紹介 (入会期間 5年7月1日~6年1月31日)

事業所名	代表者氏名	地区名	業種	事業所名	代表者氏名	地区名	業種
(株)E Dorado	矢吹幸太	落合東	他に分類されないサービス業	カムカムベーグル	上田理枝	落合東	パン小売業(製造小売)
hair's Reco+	西本絵美	深川	美容業	(株)エヌエスホーム	有海友晴	落合東	不動産代理業・仲介業
	小松正男	三田	林業	山本商会	山本 明	落合東	その他の生活関連サービス
ライフエイト(株)	栗栖雄太	落合東	他に分類されないサービス業	シンプルフード(同)	森脇幸也	深川	肉加工製造業
横山塗装	横山 光	深川	塗装工事業(道路標示・区画線工事業除く)	Push.	押川幸樹	高南	他に分類されない専門サービス
(株)ソウテック	大上照規	口田東	一般土木建築工事業	土岡商会	土岡央幸	地区外	その他の林業
body care salon ON	猪 温子	口田	リラクゼーション業		二井達典	地区外	電気通信に附帯するサービス業
(株)シナジー	丸本勇舞	亀崎	中古品小売業	(特非)NPO狩留家	黒川章男	狩小川	野菜小売業
(株)真樹建設	松本一樹	口田	土木工事業	ティーズオート	芝田哲広	落合東	自動車一般整備業
なごみ	中谷妃那	落合	他に分類されない飲食店	ほおずき	出山 茂	落合東	そば・うどん店
	金森啓太	井原	内装工事業	YsP	吉廣直樹	口田	土木工事業
ゆめ農園	中原賢二	口田東	野菜作農業	(株)FUJIKO	藤井絢子	倉掛	他に分類されないその他の事業サービス
デア・イエ不動産売買(株)	大前文彦	口田	不動産代理業・仲介業	新光商事	澤田幸枝	口田東	他に分類されないその他小売業
MiKi	沖田瑞己	深川	一般管工事業		三家本佳世	口田東	美容業

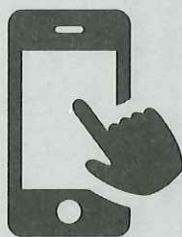
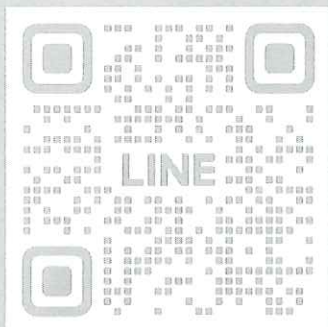
高陽町商工会

LINE 公式アカウント

開設しました
友達募集中！

役立つ情報をお届けします

- 補助金・支援金など役立つ情報
- セミナー・講習会などイベント情報
- 経営・金融支援などのサービス案内



友達登録方法

【QRコードで登録】

LINEアプリの「お友達追加」をクリックし「QRコード」から右のQRコードを撮影しご登録ください
どなたでも、無料でご登録いただけます。

高陽町商工会では **会員増強** に取り組んでいます！

◆加入資格

当商工会の地区内（旧高陽町・白木町）において、営業所、事務所、工場又は事業場を有する商工業者の方。

◆加入金及び年会費

加入金 10,000 円
 年会費 個人事業者 11,000 円 法人事業者 13,000 円
 特別会員（種類により会費額が異なります。
 詳細は商工会へお問い合わせ下さい。）
 ※尚、加入月については減免制度あり。

◆ご紹介方法

お知り合いの方に入会についてお声掛け頂き加入申込書にご記入の上、FAX 又は TEL にてご連絡をお願いします。

（加入申込書は商工会事務局に準備しています。）

商工会入会メリット、お役に立てる事業案内を準備していますのでご利用下さい。

（必要時は商工会事務局へお申し付け下さい。）

※入会については役員会承認後ご本人に承諾書を送付し加入金及び会費を納入された時点で正式加入となります。

お知り合いの方
ご紹介ください!!



高陽町商工会 事務局

♥本 所 安佐北区深川5丁目 21-21 TEL:842-0186 FAX: 845-0939
 ♥白木支所 安佐北区白木町秋山 2391-4 TEL:828-0703 FAX: 828-1764